

2022年 プログラム近況報告

バングラデシュ イスラムプール地域開発プログラム

地域を代表し、皆さまに感謝いたします



日頃よりイスラムプール地域の子どもたちを支えてくださり、心より感謝申し上げます。皆さまのあたたかいご支援は、子どもたちを取り巻く環境を改善し、子どもたちに喜びと希望を与えています。

Sajjal

サジャル・イグナティス・ゴメス
イスラムプール 地域開発プログラムマネージャー

3,050

手洗いやソーシャルディスタンスをとることの推進など、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐための啓発活動を3,050人の地域住民に対して行いました。地域の子どもたちや人々が、感染症から身を守ることにつながります。

150

地域の子どもたちや人々を新型コロナウイルス感染症から守るため、せっけん・折り畳み式水タンク・手洗いキットなどの衛生キット150セットを地域住民に提供しました。

バングラデシュ：日本 出典：国連開発計画（UNDP）2020年

5歳未満児死亡数
(出生1,000人あたり)



平均就学年数



1人当たりの国民総所得
(GNI)





「私の夫は日雇い労働者で収入が少なかったため、以前は子どもたちに必要な物を買うことができませんでした。でもヤギの飼育の研修を受けたおかげで、今は家族を養うのに十分な収入を得られています」

ナシマさん、母親

27

宗教リーダー27人が、地域の課題に対処する研修を受けました。HIV/エイズ、男女平等、子どもの健康、子どもの保護などへの対応方法を学ぶことで、宗教リーダーが、地域で培った信頼関係をもちいて、子どもの生活を改善するために地域に働きかけられるようになりました。

100

子どもを持つ保護者100人が生計向上プログラムに参加し、家計を安定させ収入を向上させる方法を学びました。子どもたちの日々のニーズを満たしていけるようになっています。

2020

2022

2031

開始

準備期

第1期

第2期

第3期

支援卒業準備期

終了予定

地域との関係構築やニーズ調査、計画策定をします

土台やしぐみを作ります

知識・技術を身につける活動を行います

評価・見直しをしつつ活動を進めます

支援の終了を意識し、活動が持続できるよう整えていきます

支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

「子どもの食事を改善することができました」



「私の夫は、日雇いの仕事をしており、日々の収入はわずかです。それだけでは、子どもたちにちゃんとした服を着せたり、健康のために栄養のある食事を食べさせたりすることができませんでした」と、サハラさんは話します。サハラさんは、2人の子どもの母親です。

チャイルド・スポンサーの皆さまのご支援により、こうした状況に変化が起こりました。サハラさんは、家庭菜園のやり方の研修を受け、野菜の種子も受け取り、野菜の栽培を始めることができました。「種を植えて、順調に野菜を育てることができました。すでに何度も収穫しています」とサハラさん。

「野菜が採れることで、子どもたちの食事を改善することができました。余剰分は市場で売って貯金もできるようになりました。今は、アヒルと鶏もそれぞれ10羽飼育しています。私の様子を見て、近所の人たちも同じような取り組みを始めています」

ご支援により チャイルドと家族の生活に 大きな変化がもたらされています

バングラデシュ イスラムプール地域開発プログラム (BGD-213635)

2021年度 (2020年10月1日～2021年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位: 円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	27,912,370
前期からの繰越額	5,571,941
プログラム支援額合計	33,484,311
プログラム支出額	
生計向上プロジェクト	8,849,801
保健衛生プロジェクト	4,393,302
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	17,126,293
プログラム支出額合計	30,369,396
次期繰越額	3,114,915

活動内容

生計向上プロジェクト

- 最貧困層を対象とした生計向上トレーニング
- 収入向上を目的とした農業や小売業などの研修、市場や金融サービスへのアクセス支援
- 家庭菜園のトレーニング

保健衛生プロジェクト

- 5歳未満児の成長モニタリングや栄養改善プログラム
- 妊産婦や家族・少年少女への啓発活動
- 地域の医療機関によるサービスの質向上のためのアドボカシー活動

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動



お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL : 03-5334-5351



Eメール : dservice@worldvision.or.jp

ホームページ : www.worldvision.jp

プログラム番号 : BGD-213635